

お客様各位



132-0021 東京都江戸川区中央4-8-1

TEL: 03(3654)8937

FAX: 03(3654)8939

代表取締役 瀧澤茂

木軸製品の価格改定と材質変更に関するお知らせ

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、早速ではございますが、価格改定ならびに材質変更を実施させて頂きたくお願い申し上げます。

ご承知の通り、ワシントン条約第17回締約国会議で、ツルサイカチ属150種以上全ての木が取引制限下におかれまして。ツルサイカチ属とは一般に「ローズウッド」と呼ばれる高級木材です。国内在庫分の「ローズウッド」原木と一部の製品用の「ローズウッド」の輸入は、必要書類を揃えれば何とか手配できておりました。

しかし2017年に入ってから通関手続きに想定外の時間を要するようになり、いよいよ「ローズウッド」の輸入自体が困難となりました。

弊社の筆記具カタログNo.22 P28～P31に掲載のございます木軸ペン類は、カタログ上の材質表記が「ローズウッド」になっております。現在、組み立て工場での在庫もなくなり、木軸の材質を変更せざるを得ない状況になりました。ワシントン条約での突然の決定による不可抗力でございます。今後の木軸ペンの材質変更と価格改定に関しまして、何卒諸事情をご賢察のうえ、ご承諾を賜りますようお願い申し上げます。

1. 中国工場生産分の木軸ペン類(木軸回転403系・木軸レトロ回転エクサ系)

台湾生産の時代を含めると、30年以上に渡り「ローズウッド」を使用してまいりましたが、独活(うど)の木に変更させていただきました。独活の木は「Bird-Lime-Tree」と呼ばれており、カタログ上の材質表記は「バードライムトゥリー」となっておりました。加工に手間を要する材質の為、上代ベースで150～200円の値上げをさせていただいております。

しかしながら、「バードライムトゥリー」は素材の持つ柔らかさと、木目の柄がはっきりせず、高級感に欠けるとのご指摘を頂戴しておりました。以上の事実を考慮し、2018年より中国生産分の材質も日本組立て分と同様の「インドかりん」に再度変更いたしました。「インドかりん」の木はインドシタンとも呼ばれており、最高級の黒檀の代用にも使われる木材です。手配できなくなった「ローズウッド」よりもさらに高級な「インドかりん」での製造に切り換えております。「ローズウッド」→「バードライムトゥリー」→「インドかりん」と短期間に2度の材質変更となり、お客様には多大なるご迷惑をおかけしております。

2. 日本で組立て分の木軸ペン類(木軸レトロ系・木軸ロイヤル系)

木の軸のみを中国アモイより輸入し、他のパーツは全て品質の高い日本製を使用し、日本で組み立てておりました。20年以上に渡り日本製ウッドペンとして高い支持を賜っております。使用していた木軸「ローズウッド」は、パーツ在庫がなくなった為、「インドかりん」の木に変更させていただいております。「インドかりん」の木はインドシタンとも呼ばれており、最高級の黒檀の代用にも使われる木材です。

日本製のクオリティを保持する観点からも、手配できなくなった「ローズウッド」よりもさらに高級な「インドかりん」で製造する事といたしました。

価格は上代ベースで100～200円の値上げをさせていただきます。

→ボールペンとシャープペンのセットは200～400円の値上げとさせていただきます。

つきましては、別紙PDFの価格改定・材質変更一覧表のA28～A31をご参照ください。
なお別紙PDFの価格改定・材質変更一覧表は、弊社の筆記具カタログNo.22とギフトセット専用カタログに掲載中の、
価格と仕様に変更のある全ての部材を抽出しております。

敬具



元々のローズウッド製
2016年まで



バードライムトゥリー製
2017年
(柔らかい・木目が不鮮明・キズ付きやすい)



インドかりん製
2018年～
(超高品質・高級)

